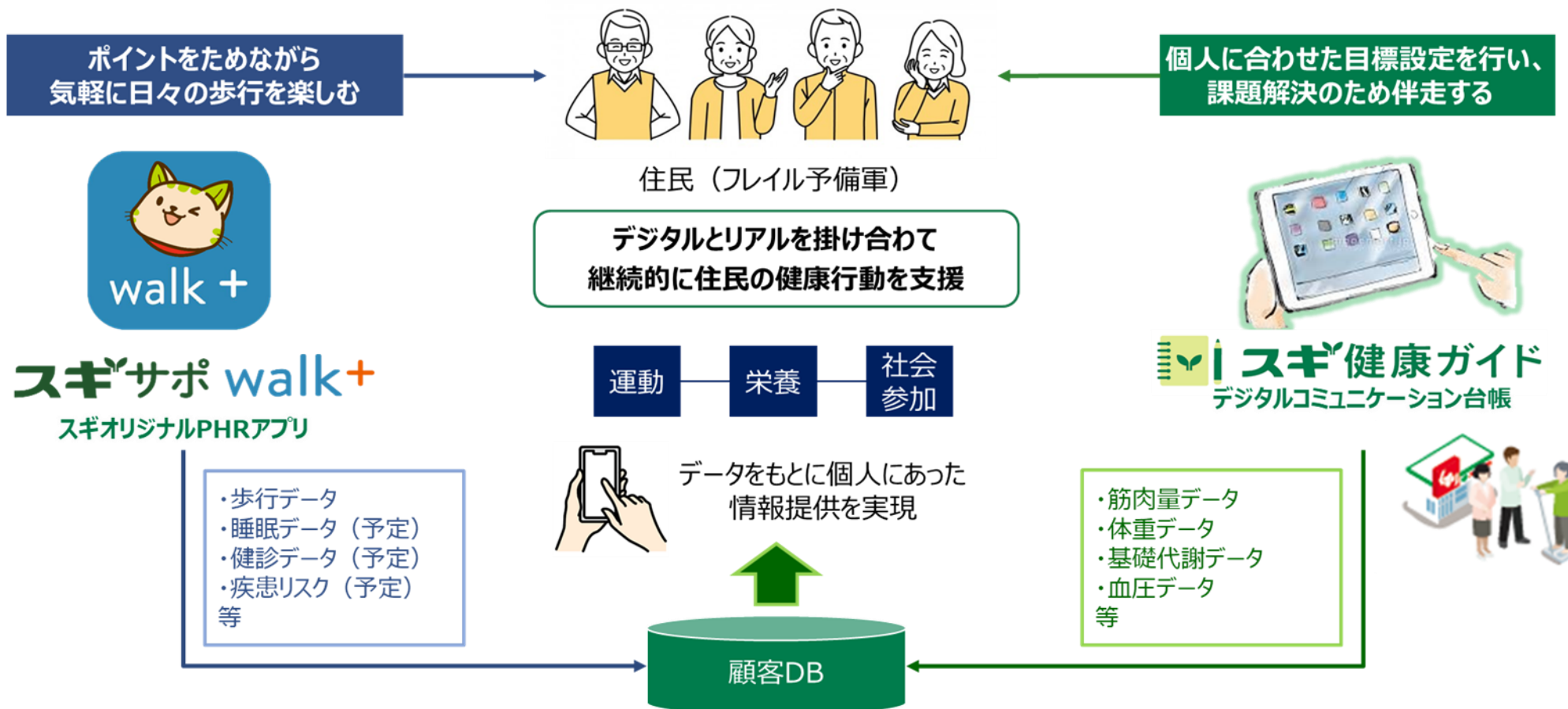


事業名	デジタル×リアル店舗を融合されたフレイル進行予防対策 with PHR
実施主体	株式会社スギ薬局
協力団体	大府市、知立市、安城市、名古屋大学、スギウェルネス、CoMediCs

事業の全体像

● デジタル×リアルを掛け合わせ、医学的に検証されたフレイル予防のサービスを提供



事業名 デジタル×リアル店舗を融合されたフレイル進行予防対策 with PHR

実施主体 株式会社スギ薬局

協力団体 大府市、知立市、安城市、名古屋大学、スギウェルネス、CoMediCs

2026年度の実証内容

- 2026年度は引き続き医学的検証を実施しながら、ポータルとのDot to Dot連携を実施し、サービス間連携の可能性を模索する

	2024年度	2025年度	2026年度	2027年度	2028年度	2029年度～
年度末の目標		顧客受容性の検証	サービス内容/データ連携内容の精査		収益化の検討	収益化の実現
主なマイルストーン		▲ スギサポWalk・スギ健康ガイドリリース	▲ ポータルとのDot to Dot連携をミニマムでスタート(予定)	▲ 各種データ連携機能リリース(予定)		
①利用者の広がり	2025年度より先行事業者として参画	スギサポwalk+のダウンロード及び利用促進 PR、来局者告知、イベント等をもとにした参加者の集客 定期的なリアルイベントやアンケートによる効果検証	スギサポwalk+のダウンロード及び利用促進 企業および製薬企業向け検証の開始 効果検証、アンケートをもとにしたプログラムの更新 データ連携基盤・ポータルサイトへのデータ連携方法の検証	スギサポwalk+のダウンロード及び利用促進 過去実績、ノウハウを活用した地域の拡大 多職種連携による効果検証 安心安全にサービス提供		単独事業での収益化についてはR8/9年度にて検討
②サービス開発/医学的検証		サービス開発 スギサポwalk+開発(リリース済)インセンティブ機能開発 ※ダウンロード促進 スギ健康ガイド開発(リリース済) ※相談業務による情報蓄積	グループ機能の開発 スギサポwalk+とのデータ連携システムの開発 分析ダッシュボードの開発	健康相談履歴や測定結果データの閲覧機能の開発 サービスメニュー拡大に合わせた機能強化		
医学的検証		サービス利用前、6か月によるヘルスリテラシーパルスサーベイランス、QOL/フレイル指標のパルスサーベイランス、運動量の日々サーベイランス サーベイランス指標の改善度の評価とPDCA UI/UX・教育コンテンツの改善		持続的な監修と医学検証体制構築		